研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	循環病態生理学研究	畝 大

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1～4	必須専攻	20	

目的

循環器手術に係る生理的生体反応について理解を深め，より安全性の高い手術治療・周術期管理を開発する能力を養う。

授業到達目標

（1）心臓血管外科における解剖，生理の詳細を説明できる。
（2）心機能，血管機能の概要を説明できる。
（3）体外循環を用いた手術および周術期管理の理論と概要を説明できる。
（4）大動脈瘤の診断と治療を説明できる。
（5）末梢動脈疾患の特異的検査手技の理論と実際を説明できる。
（6）静脈疾患の特異的検査手技の理論と実際を説明できる。
（7）統計学的手法を用いて臨床研究に活用できる。
（8）文献検索に基づく臨床的活用ができる。

授業計画

月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	18:00 - 19:00	山澤 隆彦	末梢動脈疾患の特異的検査手技の理論と実際についての解説と研究全般
毎週	月	19:00 - 20:00	山澤 隆彦	血管外科のトランスレーショナルリサーチの実際
毎週	水	16:00 - 17:00	田淵　篤	心機能，血管機能の概要についての解説と研究全般
毎週	水	17:00 - 18:00	田淵　篤	静脈疾患の特異的検査手技の理論と実際についての解説と研究全般
毎週	金	13:00 - 15:00	山澤 隆彦	体外循環を用いた手術および周術期管理についての解説と研究全般

評価方法

（1）１・２年次に中間発表へ出席する。
（2）２年次に中間発表で発表する。
（3）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間：１年次に受講。]
（4）１週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ，科目責任者の認定印をもらい，学期ごとに提出する。

課題（レポート等）に対するフィードバック

中間発表の抄録作成時に，指導・助言を行う。

教科書

ISBN-9780323775571, Rutherford's Vascular Surgery and Endovascular Therapy, 10th ed. <2 Volume set>, A.N.Sidawy & B.A.Perler, Elsevier, 2023
ISBN-9781416036531, Cardiac surgery : operative technique (2nd Edition), Donald B. Doty, et al., Saunders, 2012
ISBN-9781975152765, Anatomic exposures in vascular surgery, R. James Valentine, Gary G. Wind, Wolters Kluwer, 2021

参考書

ISBN-9780721691688, Carpentier's reconstructive valve surgery, Alain Carpentier, David H. Adams, Farzan Filsoufi, Saunders, 2010

準備学習（予習・復習等）

関連する文献に，事前に目を通しておくこと。標準的には 1 時間程度を費やすことが望ましい。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

（1）医学・医療分野の進歩と発展を牽引し，研究者として情報発信を続ける力を持ち，指導的役割も果たせる力を有する。
（2）世界に貢献する医学研究という意識を常に持ち，高い倫理観を持った医学研究者となっている。

注意事項・メッセージ

最新の論文に常に目を通す習慣をつけること。